

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

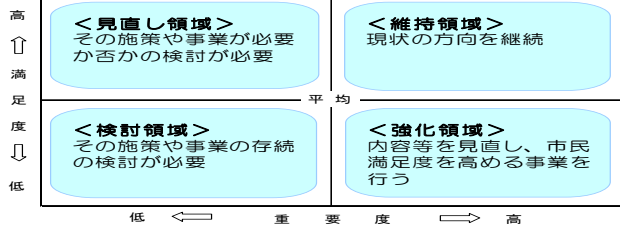
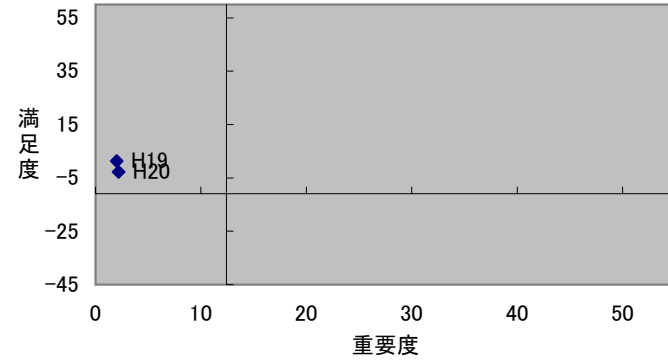
施策名 (小項目)	水産業	コード	作成者	役職	日生総合支所 管理課長
		04-01-03	氏名		馬場 圭一
			電話		72-1259

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目(基本施策)	豊かな食を支えるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市内の漁業(日生町漁協107経営体・伊里漁協26経営体)や関連する観光産業等の振興と漁業従事者の生活の安定を図ると共に新鮮な水産物を供給する。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	漁業生産の基盤である沿岸漁業の整備開発を図るため、藻場・干潟の造成及び漁礁の設置等を行う。また、瀬戸内海沿岸の関係漁協との連携による資源管理型漁業の推進や種苗放流の促進など、栽培漁業の効果的な推進に努めるほか、多様化する消費者ニーズを踏まえ、市場機能の整備を含めた多様で高度な流通体系づくりを促進すると共に、養殖カキやサワラなどのブランド化に取り組み安定的な生産の推進を図る。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 漁業環境の回復・改善 資源管理型漁業の推進 栽培漁業・養殖漁業の振興 担い手の確保・育成 観光漁業の推進 環境の整備 	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)	2.0	2.2	
満足度(%)	1.3	-2.8	



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 調査対象でない施策の場合は、市民の反応等
 水産業は本市にとって重要な地場産業であるにもかかわらず、重要度が36位と低い。これは本事業が日生及び伊里地区に限られているため一般市民の関心が薄いのではないかと考えられる。

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			目標値			ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28		
1 東備地区広域漁場整備事業	目標	%	45.3	56.6	69.8	62	88	100	完成年度がH21からH25に延長
	実績	%	45.3	50.1	56.3				
	達成率	%	100.0	88.5	80.7				
2 放流魚種の漁獲量	目標	ト	70.0	70.0	70.0	48	60	75	ヨシエビ、ヒラメ、ガザミ、サワラ等
	実績	ト	69.0	60.0	32.0				
	達成率	%	98.6	85.7	45.7				
3 養殖カキの生産量(むき身重量)	目標	ト	2,100	2,100	1,900	1,800	1,800	1,650	H19岡山県生産量2,379トン
	実績	ト	1,807	1,945	1,231				
	達成率	%	86.0	92.6	64.8				
4 サンバースフェスティバル集客数	目標	人	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	
	実績	人	12,000	12,000	10,000				
	達成率	%	100.0	100.0	83.3				

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20当初(直接事業費)		
				H17			H18			H19					
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数			
1 水産基盤整備事業	B	東備地区広域漁場整備事業負担金	国県補助事業	34,800			12,600			16,500	299	0.04	☆☆☆	\$\$\$	15,000
		漁業振興特別対策事業	国県補助事業	6,270			4,062			5,589	1,422	0.19	☆☆☆	\$\$\$	2,742
		県等への要望事務	その他単市	200			106			74	449	0.06	☆☆	\$\$	45
		東部地区小型船舶安全協会負担金	単市補助給付	50	5,480	0.65	50	6,536	0.85	50	0	0.00	☆☆	\$\$	50
		東備水産振興協議会負担金	単市補助給付	100			100			100	75	0.01	☆☆	\$\$	100
		全国漁港漁場協会負担金	国県補助事業	19			28			27	150	0.02	☆☆	\$\$\$	28
		漁場環境保全事業支援事務	その他単市				0			0	299	0.04	☆☆	人件費のみ	0
2 水産資源回復事業	C	水産資源の維持管理支援事務	単市補助給付				0	976	0.14	50	299	0.04	☆☆	\$	30
		県栽培漁業負担金	国県補助事業	1,157			1,016	752	0.10	990	75	0.01	☆☆☆	\$\$\$	968
3 栽培・養殖事業	B	栽培漁業・養殖漁業の支援事務	その他単市		1,359	0.14	0			0	299	0.04	☆☆	人件費のみ	0
		かき共済保険補助金		265											
4 漁業経営担い手対策事業	C	漁船保険補助金	単市補助給付	1,614			1,589			1,599	150	0.02	☆☆☆	\$\$	1,400
		漁業災害対策資金利子補給補助金	国県補助事業	323	1,359	0.14	278	924	0.14	223	224	0.03	☆☆	\$\$\$	164
		漁業近代化資金利子補給金	単市補助給付				28			119	150	0.02	☆☆	\$\$\$	175
5 漁村地域活性化事業	B	サンバースフェスティバル	単市補助給付	3,969	2,985	0.40	3,400	4,140	0.50	2,700	3,209	0.42	☆☆☆	\$\$\$	2,300
		都市漁村交流支援事務	国県補助事業				0			450	2,992	0.40	☆☆	\$\$	0
6 水産振興施設管理運営事業	C	多目的集会所施設管理運営事業	施設維持管理	0	415	0.05	0	132	0.02	0	224	0.03	☆☆	人件費のみ	0
7 環境整備事業	C	県等への要望事務	その他単市	0	631	0.07	0	812	0.09	0	150	0.02	☆☆	人件費のみ	0
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17	H18	H19	H20当初(直接事業費)								
				48,767	12,229	1.45	23,257	14,272	1.84	28,471	10,466	1.39	23,002		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県	漁港整備事業	頭島、大多府、穂浪漁港
岡山県	東備港整備事業	日生町漁協は東備港日生港区内に位置する

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度(中・長期目標に対する)	3	平成14年度から実施されている水産基盤整備事業(東備地区広域漁場整備事業)の完成年度が平成21年から25年に延期された。	3	完成年度が4ヵ年延期の予定であるが、早期完成を目指し国・県に強く要望する。
2 事業構成の適当性	4	地域の特性を活かし消費者ニーズに沿った施策である。	4	地域性を活かした施策であるが、完成年度が遅れることにより消費者の求めるニーズが変化してくるので動向調査を実施し、事業を推進するように
3 施策の有効性(評価年度の目標達成)	4	市内漁業の振興と漁業従事者の生活の安定が図られた。	4	水産事業の積極的な推進により、漁業振興が図られ漁業関連従事者の生活基盤が向上された。
担当への指示(今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	東備地区広域漁場整備事業の早期完成を目指し、東備地区海洋牧場へと展開していく。また、かき養殖等における流通システムと食の安全・安心を確立し、消費の拡大を進める。		水産事業のメインである東備地区広域漁場整備事業の早期完成に国、県に強く要望するとともに、東備地区海洋牧場計画の事業内容を早急に関係者と協議、県事業として取り上げられるよう強く働きかける。	
二次評価者コメント	水産事業の各種施策については、効率的な事業展開を図っているが、メイン事業である水産基盤事業が当初計画より4年程度遅れるため水産事業全体の活性化が懸念される。又養殖事業等における新たな販売流通システムを確立し、消費の拡大を進める。		基本施策への貢献度 4やや高い	